

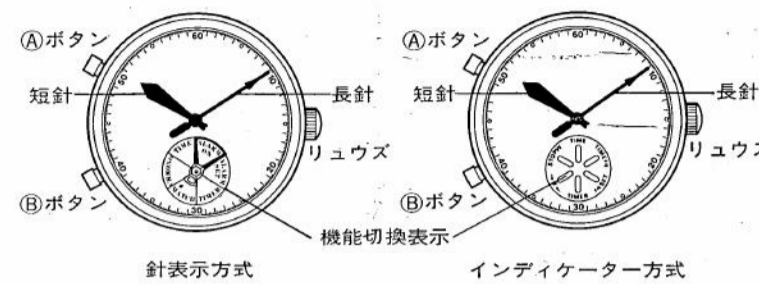


●製品の特長

- この8M25/8M26はアラーム機能、ストップウォッチ機能などを搭載した多機能アナログ時計です。
- ①長針/短針がそれぞれ独立したモーターで駆動し、様々な役割をします。
- ②リュウズをまわすだけで機能を切り換えることができます。
- ③それぞれの機能を同時に並行して使用することができます。

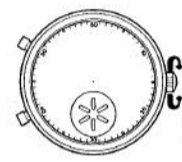
●各部の名称とはたらき

機能の切り換え表示に2つのタイプがあります。

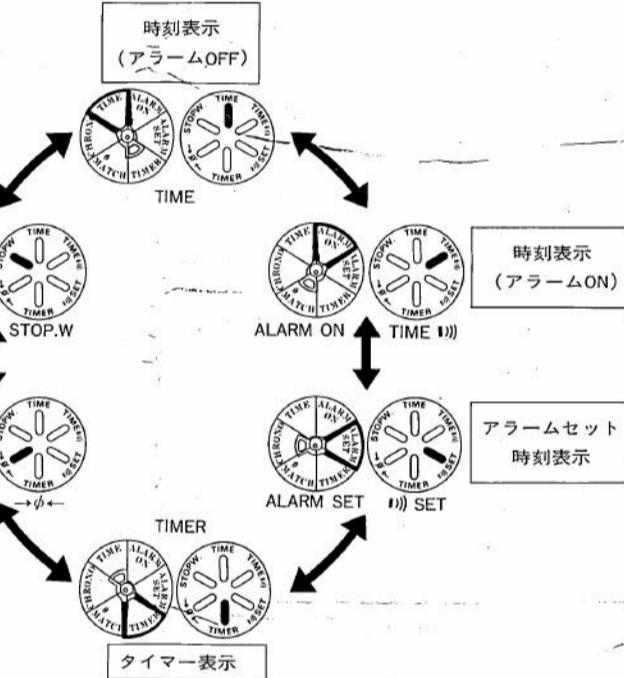


■ご使用方法

●機能の切り換え



リュウズをまわすと、次の順序で機能が切り換わり、長針と短針が動きます。機能切替表示にその内容が示されます。

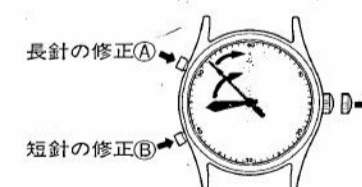


●針の0位置修正

ご使用になる前に必ず針が0位置に合っているか確認してください。

- リュウズをまわして「0位置修正表示」にしてください

針が0位置(12時00分の位置)に合っていない場合のみ以下の修正を行なってください。



- 1.リュウズを引き出します。
- 2.ボタン(A)を押すごとに長針が、ボタン(B)を押すごとに短針が少しずつ進みますので0位置に合わせてください。
- 3.ボタン(B)を押すたびに短針が1分ずつ進みます。
- 4.ボタン(A)を押すたびに長針が1分ずつ進みます。
- 5.ボタン(B)を押すたびに短針が1分ずつ進みます。
- 6.ボタン(A)を押すたびに長針が1分ずつ進みます。

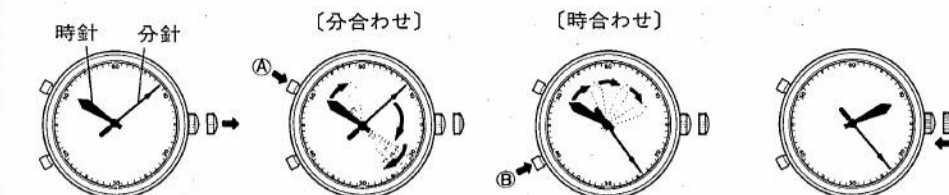
■製品仕様

1.水晶振動数	32,768Hz(Hz=1秒間の振動数)
2.表示精度	常温(5℃~35℃)において月強±15秒以内
3.作動温度範囲	-10℃~+60℃
4.駆動方式	ステップモーター式(2個)
5.表示内容	時刻表示(アラームOFF) 時(3分進針)・分(12秒進針)
	時刻表示(アラームON) 時(3分進針)・分(12秒進針)
	アラームセット時刻表示 時・分・12時刻
	タイマー表示 分(15秒進針)・秒(0.2秒進針)、最大60分間、最小1分間
	0位置修正表示 時・分
	ストップウォッチ表示 分(15秒進針)・秒(0.2秒進針)、60分計、0.2秒計
6.使用電池	小型銀電池 SB-BN 1個
7.電子回路	C-MOS-LSI 1個

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

■時刻の合わせかた

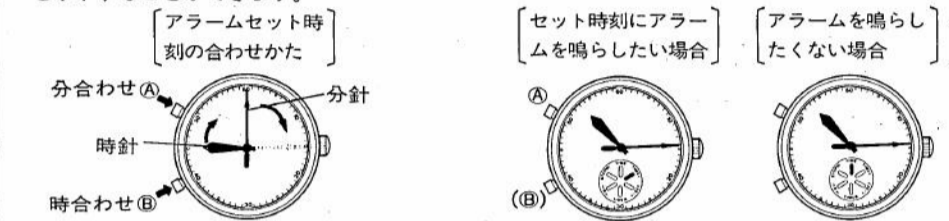
- リュウズをまわして「時刻表示(アラームOFF)」又は「アラームON」にしてください。長針が分、短針が時を示す 時計の表示となります。



- 1.リュウズを引き出します。
- 2.ボタン(A)を押すごとに分針が1分ずつ進みます。
- 3.ボタン(B)を押すごとに時針が1時間ずつ進みます。
- 4.時報と同時にリュウズを押し込んでセット完了です。

■アラームの使いかた

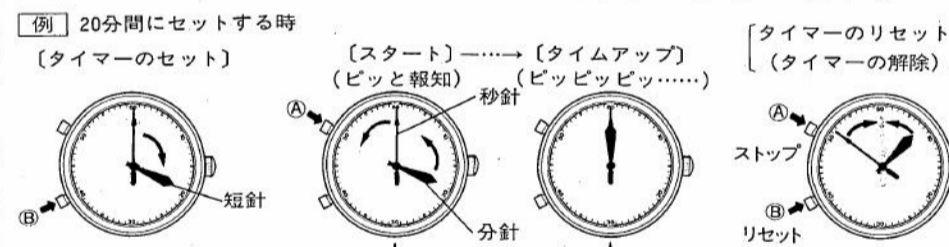
- リュウズをまわして「アラームセット時刻表示」にしてください。12時間に1回鳴るアラームをセットすることができます。



- 1.ボタン(A)を押すごとに分針が1分ずつ進みます。
- 2.ボタン(B)を押すごとに時針が1時間ずつ進みます。
- 3.リュウズをまわして「時刻表示(アラームON)」にしてください。
- 4.リュウズをまわして「時刻表示(アラームOFF)」にしてください。

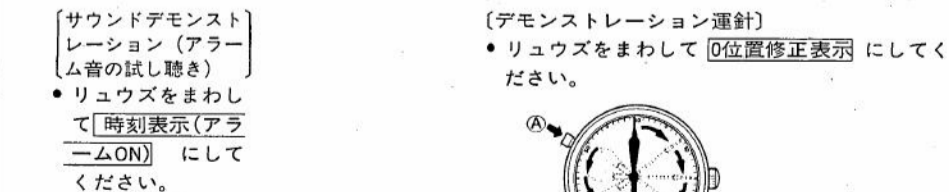
■タイマー(60分計)の使いかた

- リュウズをまわして「タイマー表示」にしてください。長針が0.2秒ずつ刻む秒針、短針が分針として動くタイマーになり、針は0位置に止まります。(※)
- 最大60分まで1分単位のタイマー時間をセットできます。
- 針はタイマー作動中、逆回転(左まわり)に動きます。
- タイマー作動中、他の表示に切替えてもタイマーは作動し続けますがストップの状態の場合は自動的にリセットされます。
- (※)針が0位置に止まらない場合は、ご使用方法一針の0位置修正の項に従ってください。



- 短針で計測する時間をセットします。ボタン(B)を1回押すごとに1分ずつ進みます。
- ボタン(A)を押すとビッという確認音と同時に長針がスタートし、減算をはじめます。又、ボタン(A)を押すごとにスタート→ストップを繰り返します。
- タイマーアップの時アラームは約5秒間鳴ります。(ビッビッビッ……)
- アラーム音を途中で止める場合は、ボタン(A)または(B)を押します。
- ボタン(A)を押してビッという確認音と同時に長針がスタートし、減算をはじめます。又、ボタン(A)を押すごとにスタート→ストップを繰り返します。
- ボタン(B)を押す(ビッ)と針は0位置へ戻りリセットされます。

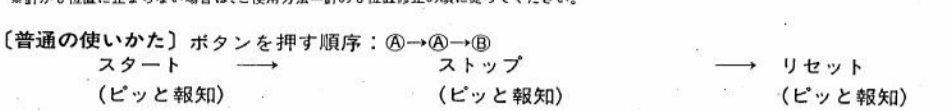
■デモンストレーション



- ボタン(A)または(B)を同時に押します。押している間、アラーム音の試し聴きができます。
- ボタン(A)または(B)を押します。時計は左へ、分針は右へ断続的な動きをします。
- ボタン(A)または(B)をもう一度押しすると針は0位置へ戻りリセットされます。
- リセットしなくてもデモンストレーションは約3分で自動的に止まります。

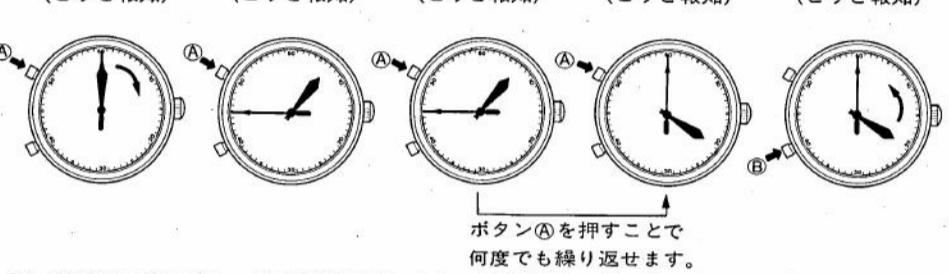
■ストップウォッチの使いかた(60分計)

- リュウズをまわして「ストップウォッチ表示」にしてください。長針が0.2秒ずつ刻む秒針、短針が分針として動くストップウォッチとなり針は0位置にとまります。(※)
- 最大で60分間、0.2秒単位で計測できます。
- 計測中、他の表示へ切り換えても、ストップウォッチは作動していますが、ストップ状態ではリセット、スプリット状態ではスプリット解除となりますのでご注意ください。



- 1.リュウズを引き出します。
- 2.ボタン(A)を押すごとに秒針が1分ずつ進みます。
- 3.ボタン(B)を押すごとに分針が1分ずつ進みます。
- 4.時報と同時にリュウズを押し込んでセット完了です。

- 普通使いかた: ボタンを押す順序: (A)→(A)→(B) → リセット
- 計測中、他の表示へ切り換えても、ストップウォッチは作動していますが、ストップ状態ではリセット、スプリット状態ではスプリット解除となりますのでご注意ください。



- 途中経過時間(スプリット)を測る場合: ボタンを押す順序: (A)→(B)→(A)→(B) → リセット
- スタート → スプリット → スプリット解除 → ストップ → リセット



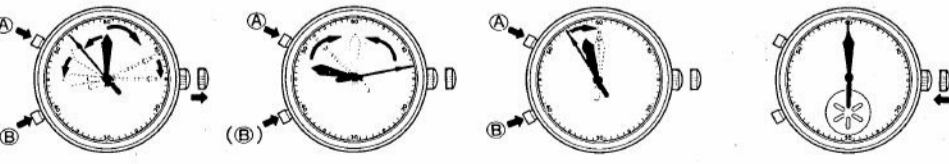
- 2人のタイムを測る場合: ボタンを押す順序: (A)→(B)→(A)→(B) → リセット
- スタート → 1位ゴール → 2位ゴール → 2位タイム → リセット



- 単位時間あたりの時速や出来高などが簡単に測定できます。
- 秒針が指しているタキメーターの数字を読みとります。[80km/時]
- 製品1個が出きあがりに要した時間を計測します。
- 秒針が指しているタキメーターの数字を読みとります。[300個/1時間あたり]

■電池交換後のお願い

- 電池を交換した後は、時計内のIC情報と針の表示位置が一致しくなりますので、次の手順にしたがって操作をしてください。
- リュウズをまわして「0位置修正表示」にしてください。



- 1.リュウズを引き出します。
- 2.ボタン(A)または(B)を押します。針は止まります。
- 3.ボタン(A)と(B)を同時に約3秒間押しします。
- 4.ボタン(B)をはずすと「ピー」と報知します。
- 5.針がデモンストレーション運針します。

■取り扱いにあたって

時計の防水表示 上段:文字板 下段:裏蓋	使用例	防水性能表示			
		雨や洗濯など日常生活で予想される「水がからる」程度	水仕事(洗濯・風呂・食器洗い・掃除機・高圧洗浄機など)	水仕事(水泳・温泉・魚釣り・釣り・釣りなど)	激しい水仕事(水泳・温泉・魚釣り・釣りなど)
表示なし	防水	○	○	○	○
表示なし	防滴防水	○	○	○	○
表示なし	日常生活用防水(3気圧防水)	○	○	○	○
表示なし	水仕事用防水(5気圧防水)	○	○	○	○
表示なし	水仕事用防水(10気圧防水)	○	○	○	○

- 非防水時計は、水(水道の水はね、雨、雪など)や多量の汗にご注意ください。水や汗で濡れた場合には、吸水性の良い布などで水分をふき取ってください。
- 水仕事やスポーツ用防水時計の場合、海水に浸した時や多量の汗をかいた後は、真水で洗い、よくふき取ってください。
- 時計内部にも多少の湿気がありますので、外気の湿度が時計内部より低い時、ガラス面にも曇りが発生することがあります。(曇りは一時的なもので、乾燥して消えますが、長時間曇り続くと、お買い上げ店、またはセイコー取扱店にご相談ください。
- 磁気: 磁石、磁力健康器具、マグネットなど強い磁界を発生する器具には近づけてください。
- 衝撃: 激しい衝撃は、時計の精度に影響を与えます。
- 温度: この時計は常温(5℃~35℃の範囲内)で定めた精度に安定した精度が得られるように調整してあります。
- 薬品: 水銀(体温計を破損した時など)、化学薬品、ガスなどに触れると、ケース、バンド、文字板が変色する場合があります。

■長くご愛用いただくために

- 点検のおすすめ: 電池交換時または2~3年に1度の点検をおすすめします。
- ケース・バンドのお手入れ: ケース、バンドは肌着類と同様に直接肌に触れています。汚れたままにしておくとサビ、衣服の袖口を汚したり、皮膚の弱い方はかぶれたりする場合があります。
- 回転ベゼル付時計の場合、ベゼル下に汚れ等がたまりやすいため、定期的に清掃してください。

■電池についてのご留意

- 電池寿命: この時計は新しい正常な電池を組み込んだ場合、その後約2.5年間作動します。
- 電池の消耗: 針を止めておいても電池は消耗します。
- 電池交換: 電池交換は必ずお買い上げ店、またはセイコー取扱店で「セイコー純正SB電池」とご指定の上、ご用命ください。

■保証について

- 保証期間内に、取扱説明書にそった正常なご使用状態で、万一故障した場合には、保証書をお買い上げ店、またはセイコー取扱店にお持ちください。
- 修理の可能な期間は、製品の機能維持のために不可欠な時計本体の部品です。
- 修理の可能な期間は、保証書に記載のとおりです。この時計の修理用部品の保有期間は、通常7年を基準としています。